

三種監発— 2 0

令和 6 年 8 月 8 日

三種町長 田 川 政 幸 様

三種町監査委員 田 中 金 光

三種町監査委員 松 淵 秀 和

令和 5 年度三種町公営企業会計決算の審査に係る意見の提出について

地方公営企業法第 3 0 条第 2 項の規定に基づき、審査に付された令和 5 年度三種町公営企業会計決算の審査を実施しましたので、次のとおり意見を提出します。

令和５年度公営企業会計決算審査意見

１ 三種町監査基準（令和２年三種町監査委員告示第１号）に準拠して実施した。

２ 審査の種類

決算審査

３ 審査の対象

令和５年度三種町公営企業会計決算報告書

令和５年度三種町公営企業会計損益計算書

令和５年度三種町公営企業会計剰余金計算書又は欠損金計算書

令和５年度三種町公営企業会計剰余金処分計算書又は欠損金処理計算書

令和５年度三種町公営企業会計貸借対照表

令和５年度三種町公営企業会計事業報告書

令和５年度三種町公営企業会計キャッシュ・フロー計算書

令和５年度三種町公営企業会計収益費用明細書

令和５年度三種町公営企業会計固定資産明細書

令和５年度三種町公営企業会計企業債明細書

４ 審査の着眼点

予算執行の効率性及び財務分析

５ 審査の実施内容

（１）実施期日

令和６年７月３０日

（２）実施手続

提出された審査資料等を確認し、関係職員等からの説明を聴取した。

６ 審査の結果

上記の記載事項のとおり審査した限りにおいて、決算その他関係書類が法令に適合し、かつ正確であることが認められた。

7 審査の総括

(1) 水道事業

水道料金の収納率は92.3%と前年度から5.6ポイントの減となっており、また、料金回収率（給水に係る費用がどの程度水道料金で賄われているかを表す指標）は94.2%と健全経営の水準とされる100%を下回っているため、未納者に対する初動対応を強化した上で、適切かつ毅然とした収納業務に取り組まれない。

山本地域の有収率（給水量に対して料金収入される有収水量の割合）は年間を通じて50～60%台で推移しており、月平均の61.8%は、琴丘地域78.5%、八竜地域82.5%と比べても著しく低い実態にある。長期的に低位にある有収率の原因究明に取り組み、その向上に資する対策を早急に講じられたい。

水道は町民生活に最重要なライフラインであり、高い安全性で良質な水を供給することが水道事業の使命であるから、給水人口の減少による料金収入の減少や、施設の老朽化などの課題に取り組みながら、持続可能な事業経営の確立に努められたい。

(2) 下水道事業

下水道使用料の収納率は90.3%と前年度から1.1ポイントの減で、農業集落排水使用料の収納率は91.4%と前年度と横ばいである。また、経費回収率（汚水処理に要する費用がどの程度使用料で賄われているかを表す指標）は88.12%と健全経営の水準とされる100%を下回っているため、収納対策の強化を図り、収納率の向上に努められたい。

大又処理場の有収率（処理した汚水のうち使用料徴収の対象となる有収水の割合）が月平均63.0%と、他処理場に比して極めて低い。不明水は施設の維持管理に影響を及ぼすものであるため、早急な原因究明と対策に努められたい。

下水道は衛生的な生活環境の維持に欠かせないインフラであり、また、公共用水域の水質保全を図る役割もあることから、ストックマネジメント計画および最適整備構想により、施設の計画的で着実な維持管理・更新を行い、そのサービスを安定的に提供できるよう、独立採算を目指した事業経営の強化に取り組まれることを望むものである。

公営事業会計決算の概要

1 水道事業

(1) 概要

三種町水道事業は、平成 28 年 4 月 1 日に三種町簡易水道事業と事業統合してから 8 年が経過した。

現況

当年度末の給水人口は 10,639 人で、前年度に比べ 339 人（3.0％）減少しており、有収水量は 1,139,438 m³で、前年度より 8,762 m³（0.7％）減少し、給水収益は 193,448,771 円で、前年度より 1,499,333 円（0.7％）減少している。

事業

北牛渚地内及び琴丘支所前に消火栓の新設工事を実施している。

また、県道能代五城目線拡幅工事が繰越となったため、それに伴う宮の目地区配水管移設工事についても繰越としている。

そのほか、老朽化等に伴う施設設備等の取替工事を実施している。

(2) 予算執行状況

収益的収入及び支出

収入額 286,545 千円 (収入済額 254,989 千円、収入未済額 31,556 千円)、支出額 276,649 千円、差引額 9,896 千円の黒字である。

水道料の収入済額は 196,579 千円であり、調定額 212,793 千円に対する収入率は 92.3% (前年度 97.9%) となっている。

支出済額 276,649 千円は、予算現額 285,926 千円に対する執行率が 96.7% (前年度 96.4%) となっている。

収益的収入

(単位：千円 [消費税込み] %)

科 目	予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	収 入 率
営業収益	221,035	219,680	196,670	230,009	89.5
給水収益	213,600	212,793	196,579	16,214	92.3
その他	7,435	6,886	91	6,794	1.3
営業外収益	67,538	66,528	57,986	8,542	87.1
受取利息及び配当金	1	3	3	0	100.0
一般会計補助金	13,389	12,251	3,708	8,542	30.2
加入金	827	906	906	0	100.0
長期前受金戻入益	53,151	53,197	53,197	0	100.0
雑収益	170	170	170	0	100.0
特別利益	972	336	332	4	98.8
過年度損益修正益	122	124	120	4	96.7
その他	850	212	212	0	100.0
合 計	289,545	286,545	254,989	31,556	88.9

収益的支出

(単位：千円 [消費税込み] %)

科 目	予算現額	支出済額	不 用 額	執 行 率
営業費用	266,225	258,439	7,785	97.0
原水費及び浄水費	60,140	57,884	2,255	96.2
配水及び給水費	15,931	15,133	797	94.9
総係費	43,823	41,003	2,819	93.5
減価償却費	142,498	142,638	140	-
資産減耗費	3,833	1,779	2,053	46.4
営業外費用	18,190	18,168	21	99.8
支払利息及び企業債取扱諸費	7,418	7,417	1	99.9
雑支出	20	0	20	0.0
消費税及び地方消費税	10,752	10,751	1	99.9
特別損失	50	41	9	82.0
過年度損益修正損	50	41	9	82.0
予備費	1,461	0	1,461	-
合 計	285,926	276,649	9,276	96.7

資本的収入及び支出

収入額 45,601 千円（収入済額 38,475 千円、収入未済額 7,125 千円）、支出額 103,820 千円、差引額 58,219 千円の不足となっているが、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金により補填されている。

一般会計からの出資金は、38,475 千円（前年度 61,918 千円）である。

支出済額 103,820 千円は、予算現額に対する執行率が 98.1%（前年度 99.4%）となっている。

資本的収入

（単位：千円〔消費税込み〕%）

科 目	予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	収 入 率
出資金	38,476	38,475	38,475	0	100.0
負担金	22,554	7,125	0	7,125	0
合 計	61,030	45,601	38,475	7,125	84.3

資本的支出

（単位：千円〔消費税込み〕%）

科 目	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
建設改良費	38,241	26,869	11,371	1	99.9
企業債償還金	76,952	76,951	0	1	99.9
予備費	2,000	0	0	2,000	-
合 計	117,193	103,820	11,371	2,001	98.1

(3) 経営成績

総収益 266,672 千円、総費用 258,571 千円、当年度純利益 8,100 千円である。

これに前年度繰越利益剰余金 93,125 千円を加えた当年度末処分利益剰余金は、85,024 千円である。

総収支比率は、総収益に対する総費用の割合を表す指標であり、数値が 100%未満の場合、単年度赤字であることを示す。

当年度は 103.1%であり、前年度に比して 1.6 ポイント増加している。

営業収支比率は、給水収益等で維持管理費等をどの程度賄えているかを表す指標であり、数値は 100%を超えるほど良いことになる。

当年度は 79.8%であり、前年度に比して 1.8 ポイント減少している。

(単位 : 千円 [消費税抜き] %)

区 分	当 年 度	前 年 度	増 減 額	増減率
総収益	266,672	262,346	4,326	1.6
うち営業収益	199,789	202,373	2,584	1.2
総費用	258,571	258,310	261	0.1
うち営業費用	250,267	247,752	2,515	1.0
当年度純利益	8,100	4,035	4,065	100.7
前年度繰越利益剰余金	93,125	97,160	4,035	4.1
当年度末処分利益剰余金	85,024	93,125	8,101	8.6
総収支比率	103.1	101.5	—	—
営業収支比率	79.8	81.6	—	—

(4) 企業債の状況

企業債の状況は、次表のとおりである。

当年度末の残高は 481,356 千円となり、前年度末に比して 76,951 千円減少している。

(単位 : 千円)

前年度末 現 在 高	当 年 度 中		当年度末 現 在 高
	発 行 額	償 還 額	
558,308	0	76,951	481,356

2 下水道事業

(1) 概要

三種町下水道事業は、令和 2 年 4 月 1 日に特定環境保全公共下水道事業及び農業集落排水事業が経理上の事業統合を行い、地方公営企業法の規定を全部適用し、公営企業会計に移行した。

現況

当年度末の水洗化人口は 9,006 人で、前年度に比べ 153 人 (1.6 %) 減少しており、有収水量は 1,086,216 m³ で、前年度より 4,544 m³ (0.4 %) 増加し、営業収益は 156,755,220 円で、前年度より 481,407 円 (0.3 %) 増加している。

事業

特定環境保全公共下水道事業では、ストックマネジメント計画に基づく管路・機械設備の改築更新のための実施設計を行っている。

農業集落排水事業では、芦崎処理区の下水道接続事業について、次年度からの実施に向けて社会資本整備総合交付金の手続の事前準備を行っている。

このほか、経年劣化等に伴う機械設備等の更新及び修繕を行っている。

(2) 予算執行状況

収益的収入及び支出

収入額 579,511 千円 (収入済額 561,227 千円、収入未済額 18,284 千円)、支出額 568,410 千円、差引額 11,101 千円の黒字である。

使用料の収入済額は 155,752 千円であり、調定額 172,128 千円に対する収入率は 90.4% (前年度 91.4%) となっている。

支出済額 568,410 千円は、予算現額 574,852 千円に対する執行率が 98.8% (前年度 97.1%) となっている。

収益的収入

(単位：千円 [消費税込み] %)

科 目	予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	収 入 率
営業収益	172,181	172,403	156,027	16,375	90.5
使用料	171,944	172,128	155,752	16,375	90.4
その他	237	274	274	0	100.0
営業外収益	402,837	404,766	402,857	1,908	99.5
受取利息及び配当金	1	1	1	0	100.0
一般会計補助金	240,727	240,727	240,727	0	100.0
国庫補助金	1	0	0	0	-
長期前受金戻入益	161,816	161,837	161,837	0	100.0
引当金戻入	291	290	290	0	100.0
雑収益	1	1	1	0	100.0
消費税及び地方消費税還付金	0	1,908	0	1,908	0.0
特別利益	2,499	2,342	2,342	0	100.0
過年度損益修正益	1	0	0	0	-
その他	2,498	2,342	2,342	0	100.0
合 計	577,517	579,511	561,227	18,284	96.8

収益的支出

(単位：千円 [消費税込み] %)

科 目	予算現額	支出済額	不 用 額	執 行 率
営業費用	517,631	513,288	4,342	99.1
下水道事業管渠費	35,212	34,306	905	97.4
農業集落排水管渠費	3,745	2,989	755	79.8
農業集落排水処理場費	26,632	25,656	975	96.3
下水道総係費	15,602	14,631	970	93.7
農業集落排水総係費	6,860	6,373	486	92.9
流域下水道維持管理負担金	73,588	73,587	1	99.9
減価償却費	350,860	350,611	248	99.9
資産減耗費	5,132	5,131	1	99.9
営業外費用	55,515	55,013	501	99.0
支払利息及び企業債取扱諸費	55,015	55,013	1	99.9
消費税及び地方消費税	500	0	500	0.0
特別損失	109	107	1	98.1
過年度損益修正損	108	107	1	99.0
その他	1	0	1	0.0
予備費	1,597	0	1,597	-
合 計	574,852	568,410	6,441	98.8

資本的収入及び支出

収入額 358,469 千円（収入済額 358,469 千円、収入未済額 0 千円）、支出額 579,950 千円、差引額 221,481 千円の不足となっているが、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金により補填されている。

一般会計からの出資金は、128,764 千円（前年度 141,832 千円）である。

支出済額 579,950 千円は、予算現額から翌年度繰越額を差し引いた額 585,954 千円に対する執行率が 98.9%（前年度 98.8%）となっている。

資本的収入

（単位：千円〔消費税込み〕%）

科 目	予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	収 入 率
企業債	223,100	219,200	219,200	0	100.0
補助金	10,506	10,505	10,505	0	100.0
負担金	2	0	0	0	-
出資金	128,764	128,764	128,764	0	100.0
合 計	362,372	358,469	358,469	0	100.0

資本的支出

（単位：千円〔消費税込み〕%）

科 目	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
建設改良費	80,514	76,596	3,915	2	99.9
固定資産取得費	2,640	2,639	0	1	99.9
企業債償還金	500,715	500,713	0	2	99.9
予備費	6,000	0	0	6,000	-
合 計	589,869	579,950	3,915	6,003	98.9

(3) 経営成績

総収益 561,955 千円、総費用 557,046 千円、当年度純利益 4,908 千円である。

これに前年度繰越利益剰余金 159,407 千円を加えた当年度末処分利益剰余金は、154,499 千円である。

総収支比率は、総収益に対する総費用の割合を表す指標であり、数値が 100% 未満の場合、単年度赤字であることを示す。

当年度は 100.8 であり、前年度に比して 2.5 ポイント減少している。

営業収支比率は、下水道使用料等で維持管理費等をどの程度賄えているかを表す指標であり、数値は 100% を超えるほど良いことになる。

当年度は 31.3% であり、前年度に比して 0.2 ポイント増加している。

(単位 : 千円 [消費税抜き] %)

区 分	当 年 度	前 年 度	増 減 額	増減率
総収益	561,955	583,481	21,526	3.6
うち営業収益	156,755	156,273	482	0.3
総費用	557,046	564,403	7,357	1.3
うち営業費用	500,031	501,536	1,505	0.3
当年度純利益	4,908	19,078	14,170	74.2
前年度繰越利益剰余金	159,407	178,486	19,079	10.6
当年度末処分利益剰余金	154,499	159,407	4,908	3.0
総収支比率	100.8	103.3	—	—
営業収支比率	31.3	31.1	—	—

(4) 企業債の状況

企業債の状況は、次表のとおりである。

当年度末の残高は 3,917,363 千円となり、前年度末に比して 277,813 千円減少している。

(単位 : 千円)

前年度末 現 在 高	当年度中		当年度末 現 在 高
	発 行 額	償 還 額	
4,195,176	222,900	500,713	3,917,362

収入未済額集計表

(単位：円)

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
水道事業会計	29,374,818	29,252,428	41,010,215
水道料金	25,889,818	25,767,428	37,525,215
延滞金	3,485,000	3,485,000	3,485,000
下水道事業会計	37,321,730	21,817,880	23,404,683
下水道料金	32,388,340	18,348,400	20,107,623
農業集落排水料金	2,646,750	1,502,840	1,502,920
下水道受益者分担金	2,034,140	1,876,640	1,741,640
農業集落排水受益者分担金	252,500	90,000	52,500
合 計	66,696,548	51,070,308	64,414,898

不納欠損額集計表

(単位：円)

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
下水道事業会計	848,400	107,330	44,060
下水道料金	295,470	104,310	44,060
農業集落排水料金	5,430	3,020	0
下水道受益者分担金	30,000	0	0
農業集落排水受益者分担金	517,500	0	0
合 計	848,400	107,330	44,060